

教科(科目)	保健体育（保健）	単位数	1単位	学年(コース)	5学年
使用教科書	大修館『新高等保健体育』				
副教材等	大修館『新高等保健体育ノート』				

## 1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>①高い学力・幅広い教養・学び続ける姿勢を身に付け、グローバル（地域的・地球的）な視野から社会課題を多面的に発見・考察し、その解決に向けて挑戦・行動・発信する能力を育成します。</p> <p>②高い倫理観、他者を思いやる心、傾聴する姿勢、豊かなソーシャル・スキルを持った人物を育成します。</p> <p>③リーダーシップ・フォロワーシップを身に付け、地域社会・国際社会と協働する態度を育成します。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>①中高一貫教育を生かし、高い学力と学び続ける姿勢を身に付ける教育課程を編成するとともに、すべての教科・科目において「深い学び」を実現します。</p> <p>②読書、新聞・図書室の活用を奨励するとともに、体験活動を取り入れた教育課程により、幅広い教養を育みます。また、探究の過程を重視するとともに、最新の教育方法を積極的に活用します。</p> <p>③4技能をバランスよく育成する英語授業を実践するとともに、「生きた英語」を学習する機会としての海外研修やさまざまな発表活動に取り組みます。また、積極的に国際交流活動にも取り組んでいきます。</p> <p>④アイデンティティを形成しつつ地域理解を深め、地球的視野で自分なりの社会課題を発見し、科学的な手法を用いてその解決を目指す課題研究を6年間通じて実施します。</p> <p>⑤6年間一貫した方針による道徳や人権教育等を実施するとともに、生徒会活動、部活動、課外活動を通して、主体的・自律的に考え行動し、互いに支え、高め合いながら協働的に活動することを重視します。</p>

## 2 学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

## 3 指導の重点

- ①授業規律の向上（時間を守る、課題に対して全力で学習する）
- ②課題提出率の向上（保健体育ノート）
- ③各単元ごとの小テストによる理解の確認

## 4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

## 5 評価方法

	評価は次の観点から行います		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ・授業での発言やグループ活動の状況 ・課題レポートや小テストの状況 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ ・グループワークでの活動状況 ・課題レポートの内容 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・教科書、ノートの準備状況 ・ノートや課題の提出状況 ・グループワークへの取り組み状況 などから、評価します。
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分に満足できる」、「B：おおむね満足できる」「C：努力を要する」 内容のまとまりのごとの評価基準は授業で説明します。		

## 6 学習計画

月	単元名	授業 時数	学習活動(指導内容)	評価方法
4	3 単元 生涯を通じる健康 1 ライフステージと健康 2 思春期と健康	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージと健康の関連について理解する。</li> <li>・各ライフステージで活用できる社会からの支援について例を挙げることができる。</li> <li>・思春期における体の変化を、女性と男性に分けて理解する。</li> <li>・思春期の心の発達にかかわって起こる問題について例を挙げることができる。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト
5 ～ 8	3 性意識と性行動の選択 4 妊娠・出産と健康 5 避妊法と人工妊娠中絶 6 結婚生活と健康	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性意識の男女差について例を挙げて説明できる。</li> <li>・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例を挙げて説明できる。</li> <li>・妊娠・出産の過程における健康課題について理解する。</li> <li>・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスの例を挙げることができる。</li> <li>・家族計画の意義と適切な避妊法について理解する。</li> <li>・心身の発達と結婚生活の関係について理解する。</li> <li>・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動を挙げることができる。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク
9	7 中高年期と健康 8 働くことと健康	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢に伴う心身の変化について例を挙げて説明できる。</li> <li>・高齢社会に必要な社会的取り組みについて例を挙げて説明できる。</li> <li>・働くことの意義と健康との関わりについて理解する。</li> <li>・働き方や働く人の健康問題の変化について理解する。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク
10	9 労働災害と健康 10 健康的な職業生活	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働災害の種類とその原因について例を挙げて説明できる。</li> <li>・労働災害を防止するために必要なことを挙げることができる。</li> <li>・職場が行う健康に関わる取り組みについて例を挙げて説明することができる。</li> <li>・余暇を積極的にとることの意義について理解する。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク

11	4 単元 健康を支える環境づくり 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁、土壌汚染と健康 3 環境と健康に関わる対策	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染の原因と健康への影響について例を挙げて説明できる。</li> <li>・大気汚染に関わる地球規模の健康問題について例を挙げて説明することができる。</li> <li>・水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。</li> <li>・大気、水、土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生の仕組みについて理解する。</li> <li>・環境汚染による健康被害を防ぐ方法について理解する。</li> <li>・産業廃棄物の処理について理解する。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク
12	4 ごみの処理と上下水道の整備 5 食品の安全性 6 食品衛生に関わる活動	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの処理の現状やその課題について理解する。</li> <li>・上下水道のしくみと健康に関わる課題を理解する。</li> <li>・食品の安全性と健康との関わりについて理解する。</li> <li>・食品の安全性に関する今日的課題について理解する。</li> <li>・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について理解する。</li> <li>・食品の安全性を確保するための個人の役割について理解する。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク
1 ・2	7 保健サービスとその活用 8 医療サービスとその活用 9 医薬品の制度とその活用	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健行政の役割について例を挙げて説明できる。</li> <li>・保健サービスの活用例を挙げるができる。</li> <li>・わが国における医療保険の仕組みについて理解する。</li> <li>・さまざまな医療機関の役割について理解する。</li> <li>・医薬品の正しい使用法について理解する。</li> <li>・医薬品の安全性を守る取り組みについて例を挙げて説明することができる。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク
2 ・3	10 さまざまな保健活動や社会的対策 11 健康に関する環境づくりと社会参加	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際機関・民間機関などの保健活動について例を挙げて説明できる。</li> <li>・行政機関による社会的対策について例を挙げて説明できる。</li> <li>・健康の保持増進のための環境づくりについて理解する。</li> <li>・環境づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることを理解する。</li> </ul>	授業態度 保健ノート 小テスト グループワーク

計35時間 (50分授業)

## 7 課題・提出物等

- ・単元ごとに小テストを実施し、生徒の理解度をはかる
- ・最新高等保健ノートを提出させる

## 8 担当者からの一言

保健分野は、自分の体のことや健康に関する内容の学習です。ですから、生きるうえでの重要な知識を学びます。その学んだことを実際の生活に生かせるように、様々なことに興味を持ち、実践していきましょう。そして、生涯を健康に過ごすために役立ててもらいたいと思います。

(担当：山田 和弘)